

2022年12月16日

九州電力株式会社

記録情報マネジメント株式会社

九電ビジネスソリューションズ株式会社

## 九電グループ ドキュメント電子化サービスの提供開始について

— DX推進の第1歩、企業の「ペーパーレス化」を九電グループが後押しします —

九州電力株式会社（本店：福岡市、代表取締役社長執行役員：池辺 和弘）と記録情報マネジメント株式会社（本店：福岡市、代表取締役社長：田中 正勝）および九電ビジネスソリューションズ株式会社（本店：福岡市、代表取締役社長：犬塚 雅彦）は、3社合同で2023年1月から「九電グループ ドキュメント電子化サービス」の試行運用を開始し、4月から本格的に提供を開始いたします。

本サービスは九州電力が企画し、記録情報マネジメントが提供する記録情報管理のワンストップサービスと九電ビジネスソリューションズが提供する電子文書保管システム等を融合し、DX化を推進する上で欠かせない各企業のペーパーレス化を後押しします。

記録情報マネジメントは、本サービスの提供拠点として福岡市の中心地から7kmの好立地に新たな施設（仮称：DX促進センター）の建設を予定しています。同施設では、お客さまからお預りした紙文書のリスト化から保管・廃棄までのライフサイクル管理に加えて、紙文書のスキャンからスキャンしたデータの整理・インデックス付与・システム登録までのデジタル化機能を提供いたします。

九電ビジネスソリューションズは、改正電子帳簿保存法の要件に対応した「電子文書保管システム」や各企業間の契約手続きを電子化する「電子契約保管システム」、大容量ファイルの企業間の授受を円滑化する「大容量ファイル共有システム」などペーパーレス化に資するシステムを提供します。

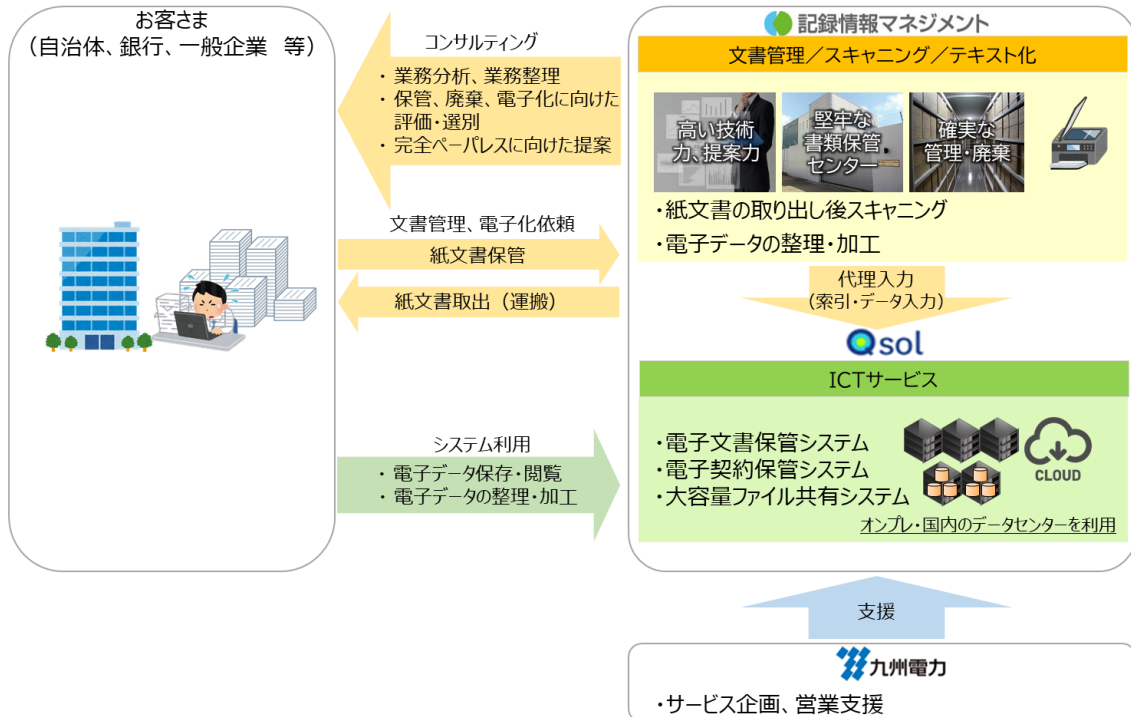
今後も、3社は各企業のDX化に貢献する新たなサービスを創出し続け、「九電グループ経営ビジョン2030」に掲げる「九電グループの更なる進化」を図るとともに、ペーパーレス化でCO<sub>2</sub>を削減し、カーボンマイナスに貢献します。

以上



ずっと先まで、明るくしたい。

【サービス提供イメージ】



【記録情報マネジメント株式会社 (仮) DX促進センター 完成予想図】



※ 敷地面積約 7,580 m<sup>2</sup>、延床面積約 3,889 m<sup>2</sup>、地上 5 階建て  
2023 年 3 月着工、2024 年 1 月竣工予定

<本件に関するお問い合わせ先>

九電ビジネスソリューションズ株式会社

産業営業部 グループ営業グループ (092) 515-1207

記録情報マネジメント株式会社

営業部 (092) 725-5208

九州電力株式会社

地域共生本部 報道グループ (092) 741-2516